

クラブ会長の計画及び目標

『柏崎中央らしい視点で地域に希望を！』

会長 田村 学

2023-24 年度国際ロータリー会長 ゴードン R.マッキナリー氏のテーマは「世界に希望を生み出そう」です。今現在、世界の至る所で紛争が起こっております。当ロータリーとして世界の平和に関わる事はあまりないかもしれませんが、マッキナリー氏は「ロータリーは平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを行えば、より希望のある世界を築く手助けが出来る」と述べています。また、2023-24 年度国際ロータリー2560 地区ガバナーの米山氏のテーマは「ロータリーの心で友情を深めよう」です。「特に DEI (Diversity,Equity,Incusion<多様性・公平性・包括性>)の促進を徹底することが必要で、更に RAC (ロータリーアクトクラブ) や女性会員の増強に力を入れてほしい」と述べています。

上記の2人の言葉より、柏崎中央ロータリーの女性会員が多い特色(得意)を生かし、世の中へロータリークラブの活動を伝えることにより会員の増強に努め、友情を深めるというミッション遂行する為に今年度の柏崎中央ロータリークラブのテーマを『柏崎中央らしい視点で地域に希望を！』としました。

クラブ女性会員割合 30.5%（2023 現在）を生かした事業の展開。女性会員が多いからこそ気付く女性の問題点。若い会員が多いからこそ気付く若者の問題点。そのような地域の問題点に目を向けロータリアンとして、地域に貢献していきましょう。

皆様のご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

重点目標

- ◎地域への奉仕活動・・・「生理の貧困」への救済と啓発活動。
- 会員増強・・・純増2名を目指す。
- 職業・社会奉仕・・・学童野球の開催。その他の支援活動
- 国際奉仕・親睦活動・・・台中中科ロータリークラブ交流への多数参加
- S A A・出席委員会・・・例会参加率の強化（楽しい、笑顔の絶えない例会）